

分野	科目名		配当年次	開講期
専門基礎分野	病理学Ⅳ (アレルギー・膠原病、感染症)		2年次	前期
単位数	時間	担当教員		実務経験の有無
2単位 (30時間)	アレルギー・膠原病 8時間	滝川市立病院 医師		有
	感染症 6時間	滝川市立病院 医師		有
授業の概要	アレルギー・膠原病、感染症の主な疾病の臨床像、病因、病態生理、診断、治療について系統的に学ぶ。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>アレルギー、膠原病疾患の病態、検査、治療について理解できる。</li> <li>感染症疾患の病態、検査、治療について理解できる。</li> </ol>			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	膠原病、自己免疫総論	講義	アレルギー・膠原病
	2	全身性エリテマトーデス、多発性筋炎、皮膚筋炎、強皮症	講義	アレルギー・膠原病
	3	関節リウマチ、シェーグレン症候群	講義	アレルギー・膠原病
	4	気管支喘、アナフィラキシーショック、アレルギー、その他の膠原病	講義	アレルギー・膠原病
	5	細菌、ウイルス、原虫、真菌について	講義	感染症
	6	AIDS、SARDS、マイコプラズマ肺炎	講義	感染症
	7	インフルエンザ、腸管出血性大腸炎、感染性胃腸炎、結核	講義	感染症
	8			
	9			
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
15				
評価	筆記試験：アレルギー・膠原病 50点、感染症 50点で配点 100点 血液、耳鼻科で配点 100点とし、2つの試験の平均を履修の評価とする			
参考文献	系統看護学講座 成人看護学 11 アレルギー・膠原病・感染症 医学書院			
備考				

分野	科目名	配当年次	開講期	
専門基礎分野	病理学IV（血液、耳鼻科）	2年次	前期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
2単位 (30時間)	血液 6/30時間	滝川市立病院 医師	有	
	耳鼻科 4/30時間	滝川市立病院 医師	有	
授業の概要	血液、耳鼻科系疾患の主な疾病の臨床像、病因、病態生理、診断、治療について系統的に学ぶ。			
到達目標	1. 血液系疾患の病態生理、検査、治療について理解できる。 2. 耳鼻科系疾患の病態生理、検査、治療について理解できる。			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	血液の生理と造血のしくみ、貧血	講義	血液
	2	出血傾向、白血球減少症、白血病	講義	血液
	3	播種性血管内凝固症候群（DIC）、骨髄穿刺	講義	血液
	4	耳の構造、難聴の種類、中耳炎、メニエール、めまい、補聴、聴力検査、平衡機能検査、嗅覚味覚検査	講義	耳鼻科
	5	鼻の構造、副鼻腔炎、鼻出血、扁桃炎、OSAS、嚥下障害とメカニズム	講義	耳鼻科
	6			
	7			
	8			
	9			
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
15				
評価	筆記試験：血液 70 点、耳鼻科 30 点で配点 100 点 アレルギー・膠原病、感染症で配点 100 点とし、2つの試験の平均を履修の評価とする			
参考文献	系統看護学講座 成人看護学 4 血液・造血器 医学書院 系統看護学講座 成人看護学 14 耳鼻咽喉 医学書院			
備考				



分野		科目名		配当年次	開講期
専門基礎分野		病理学IV (眼科、生殖器、皮膚科)		2年次	前期
単位数	時間	担当教員		実務経験の有無	
2単位 (30時間)	眼科 2/30時間	滝川市立病院 医師		有	
	生殖器 2/30時間	滝川市立病院 医師		有	
	皮膚科 2/30時間	滝川市立病院 医師		有	
授業の概要	眼科系、生殖器、皮膚科系の主な疾病の臨床像、病因、病態生理、診断、治療について系統的に学ぶ。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 眼科系疾患の病態生理、検査、治療について理解できる。</li> <li>2. 生殖器系疾患の病態生理、検査、治療について理解できる。</li> <li>3. 皮膚科系疾患の病態生理、検査、治療について理解できる。</li> </ol>				
授業計画	No.	授業内容		授業方法	備考
	1	眼球とその付属器の構造と機能、検査法、白内障、緑内障の病態、治療法、糖尿病による眼合併症、光凝固、硝子体手術、角膜移植術		講義	眼科
	2	STD、子宮筋腫、子宮内膜症、子宮がん、卵巣がんの症状、診断、治療		講義	生殖器
	3	熱傷、真菌感染症、蜂窩織炎、帯状疱疹、尋常性乾癬		講義	皮膚科
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
評価	試験による評価はありません。 出席時間は病理学IVの履修時間として数えられます。				
参考文献	系統看護学講座 成人看護学 13 眼 医学書院 系統看護学講座 成人看護学 9 女性生殖器 医学書院 系統看護学講座 成人看護学 11 皮膚 医学書院				
備考					